

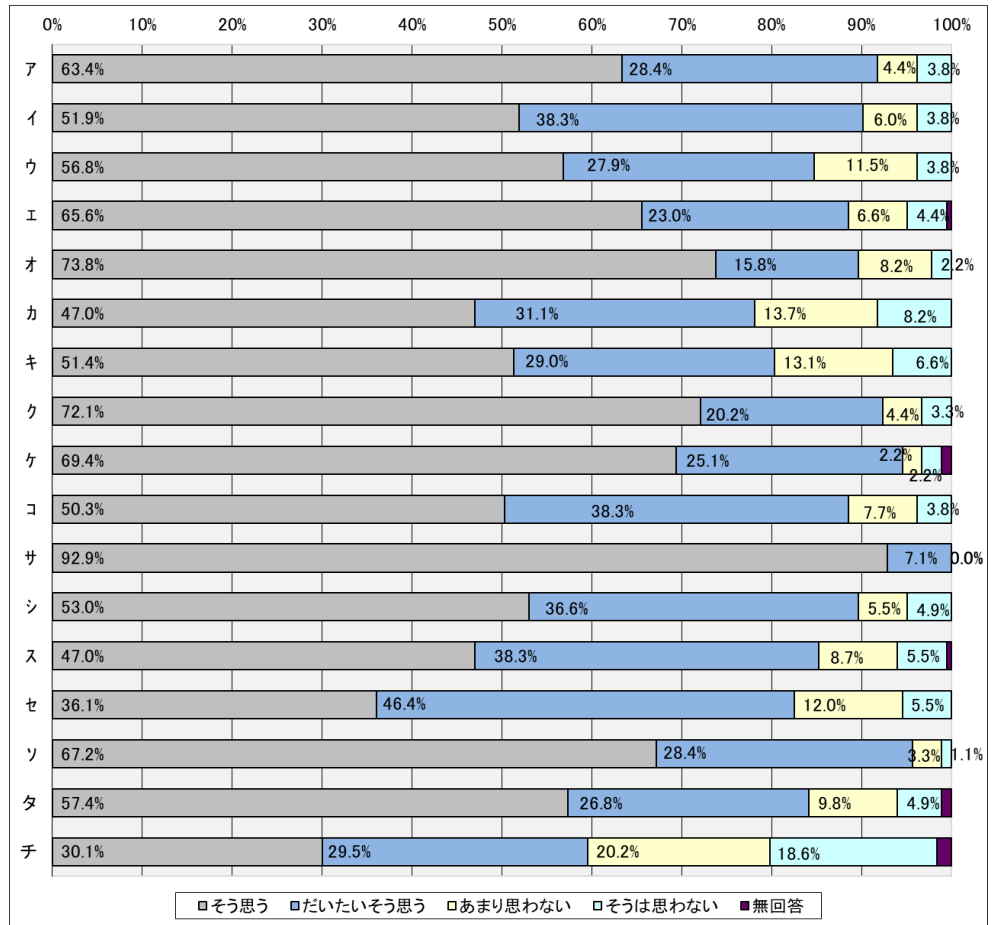
# はばたき

橋北小学校  
学校だより  
No.28  
R3. 2. 19

12月に、保護者の皆様にご協力いただきました学校教育活動アンケートの結果をお知らせいたします。児童アンケート及び保護者アンケートの結果は、今後の学校改善に役立てていきます。

## 【令和2年度 児童アンケート結果】

ア	学校は楽しいです。	3.5
イ	授業で習ったことがよくわかります。	3.4
ウ	みんなで考えたり、話し合ったりするのは楽しいです。	3.4
エ	自分で本を選んで読書するのは楽しいです。	3.5
オ	運動会・遠足・社会見学などの学校行事に意欲的に取り組んでいます。	3.6
カ	「早寝・早起き・朝ごはん」に気を付けています。	3.2
キ	進んで外で遊んだり、運動に取り組んだりしています。	3.3
ク	健康に気を付けています。	3.6
ケ	安全に気を付けています。	3.6
コ	だれとでも仲良くしています。	3.3
サ	いじめはぜったいにいけないことだと思います。	3.9
シ	自分から進んであいさつをしています。	3.4
ス	時刻を守って行動できています。	3.3
セ	ろうかを静かに歩いています。	3.1
ソ	そうじや当番の仕事をきちんとできています。	3.6
タ	忘れ物をしないように気を付けています。	3.3
チ	自分のことでいいなあと思うところがありますか。	2.7



### 【児童アンケートの考察及び今後の取り組み】 \* ( )内は、昨年度比

回答の選択肢は、A：「そう思う」、B：「だいたいそう思う」、C：「あまり思わない」、D：「そうは思わない」です。チ「自分のことでいいなあと思うところがありますか。」については、A：「ある」、B「すこしある」、C：「あまりない」、D：「ない」です。

#### ア 「学校は楽しいです。」

A, Bの回答を合わせて92% (±0ポイント) でした。90%以上の子が、「学校は楽しい」と回答していることはうれしいことですが、約8パーセントの子どもたちがC, Dと回答しています。日々の子どもたちの様子やアンケートから一人ひとりの様子をしっかりと把握し、声をかけたり話を聞いたりするなどして、どの子どもも楽しく学校に来られるようにさらなる取り組みを進めていきます。

#### イ 「授業で習ったことがよくわかります。」

A, Bの回答を合わせて90% (-4ポイント) でした。90%の子どもたちが「よくわかる」と回答していますが、残る10%の子どもたちにも「わかる」授業となるように、全学年で取り入れている少人数授業やチームティーチング (T.T.) を生かして、よりきめ細かい指導を行っていきます。

#### ウ 「みんなで考えたり、話し合ったりするのは楽しいです。」

A, Bの回答を合わせて85% (+1ポイント) でした。本校では、昨年度より「スーパー橋北っ子」に「みて、きいて、伝えよう」を取り入れています。そして、考えること、伝えることの大切さを日常

生活や授業の中で伝えつつ、その楽しさを実感できる授業づくりに努めてきました。現在、グループでの話し合い活動などに制限がありますが、その中でできる授業づくりを一層進めてまいります。そして、友だちとともに未来を生き抜いていくことのできる子どもたちを育てていきたいと思ひます。

**エ 「自分で本を選んで読書をするのは楽しいです。」**

A, Bの回答を合わせて、89% (+1ポイント)と昨年度とほぼ同様の結果でした。例年続けている読書週間に加え、図書ボランティアの方々による図書室の環境整備などがその一因だと思ひれます。今後はどの子どもも読書に親しめるよう、教師による読み聞かせや、学習の中で本と触れ合う機会を積極的に作るなどの取り組みを進めていきます。

**オ 「運動会・遠足・社会見学などの学校行事に意欲的に取り組んでいます。」**

A, Bの回答を合わせて90% (±0ポイント)でした。新型コロナウイルス感染防止対策のために中止になったり縮小されたりした行事が多かった中で、子どもたちは実施された行事に意欲的に取り組んできたのだと思ひます。今後も、その時々状況の中で子どもたちが意欲的に取り組める行事のあり方を考え、実施してきます。

**カ 「早寝・早起き・朝ごはん」に気をつけています。」**

A, Bの回答を合わせて78% (+1ポイント)と、昨年度とほぼ同様の結果でした。「生活習慣チェックシート」の取り組みをお願いし、ご家庭のご協力を得て、よりよい生活習慣の意識づけを行ってきました。「早寝・早起き・朝ごはん」は、学校で十分に力を発揮するために、また病気に打ち克つ健康な体を作るために、大切なことです。学校でもその大切さについて今後も話をしていきますが、ご家庭の更なるご協力をお願いいたします。

**ク 「健康に気をつけています。」**

A, Bの回答を合わせて92% (+2ポイント)でした。今年度、新型コロナウイルスの影響により、毎日の健康観察を実施しています。その中で、自身の健康チェックにより、健康管理の意識が上がっていると感じます。引き続きご家庭のご協力をお願いいたします。

**キ 「進んで外で遊んだり、運動に取り組んだりしています。」**

**ケ 「安全に気をつけています。」**

A, Bの回答を合わせて、キは80% (+4ポイント)、ケは95% (+1ポイント)でした。学校生活の中では体育の授業を中心として、運動や健康、ならびに安全への意識づけを行ってきました。持久走(業間かけ足)や縄跳び等の行事に加え、休み時間の外遊びを促すなど、コロナ禍でできる方法を考え、今後も継続して取り組みを進めていきます。

**コ 「だれとでも仲良くしています。」**

**サ 「いじめはぜったいにいけないことだと思ひます。」**

A, Bの回答を合わせて、コ89% (+1ポイント)、サ100% (±0ポイント)でした。サについては、学校・家庭・地域の取り組みの成果だと思ひます。コについては、昨年度と同様、一昨年度より少し低い数値のまま推移しています。やはり感情のコントロールの難しさからけんかになってしまうことや、遊ぶ友達を選んでしまっている自覚の表れだと考えます。今の自分たちを振り返ることから始め、価値観を広め、互いを認め合う集団づくりを進めていきます。

**シ 「自分から進んであいさつをしています」90% (-2ポイント)**

**ス 「時刻を守って行動できています」85% (±0ポイント)**

**セ 「ろうかを静かに歩いています」83% (+7ポイント)**

**ソ 「そうじや当番の仕事をきちんとできています」96% (+4ポイント)**

**タ 「忘れ物をしないように気をつけています」84% (-4ポイント)**

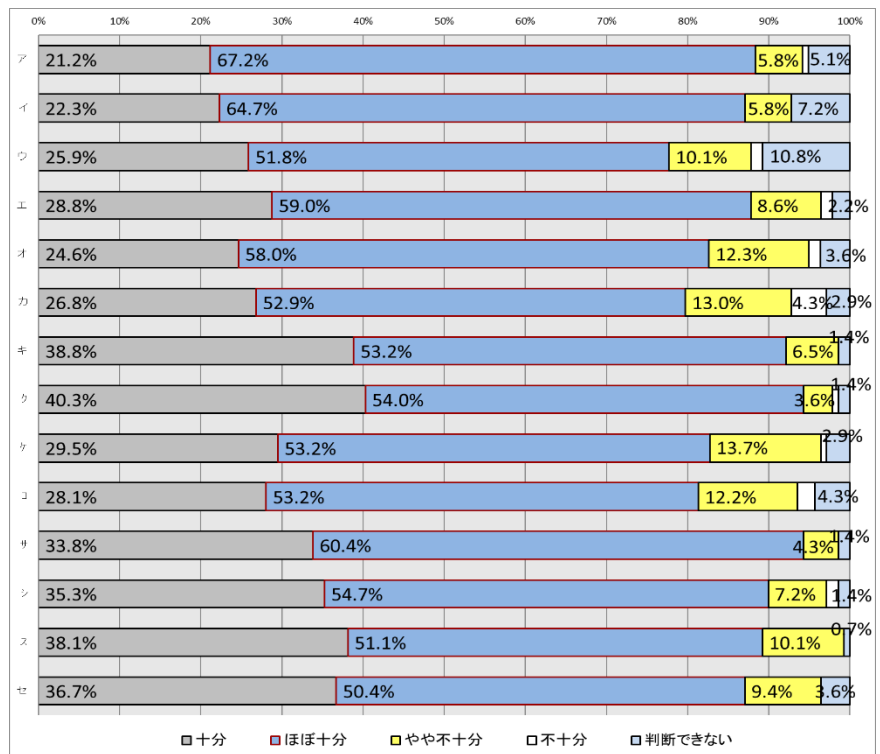
基本的な学校のきまりに関する内容で「スーパー橋北っ子」として学校内に掲示したり、毎月児童会が生活目標として全校に呼びかけたりしている内容です。今年度は1学期を通し、児童会で「校舎内での右側歩行」に取り組んだ結果、自覚が行動にうつせるようになってきたようです。どの項目においても、高学年をお手本として、全校によい姿を広めていきたいと思ひます。忘れ物については、ご家庭の協力もよろしくお願ひいたします。

**チ 「自分のことでいいなあと思ひすることはありますか」**

毎年数値の低い項目であり、本年度はさらに数値を下げ、60% (-14ポイント)という結果でした。児童の考える価値観は高く、当たり前のことを当たり前でできることには価値を見出せない姿があると思ひれます。例えば、係活動や行事での仕事をしっかりとやり通せることもとてもすてきなことなのですが、児童にはそのすばらしさが自覚されていないように思ひれます。このような児童の中にあるすてきなところに児童自身が気づけるような言葉がけを増やしていき、価値観を広げられるようにしていきたいと思ひます。それと同時に人と比較するのではなく、自分の中での成長が自覚できるような取り組みを増やしてきます。ご家庭でもそのすばらしさを認め、たくさんほめていただきたいと思ひます。

【令和2年度 保護者アンケート結果 (回収率 93.7%) 】(昨年度回収率 90.7%)

ア	全体として、学校の教育活動は満足できる。	3.1
イ	学校は、学校づくりビジョン(めざす学校・めざす子どもの姿)の実現に努めている。	3.2
ウ	学校は、子どもたちに生活や学習上の困難がある場合に適切な指導や支援を行い(特別支援教育)、どの子ども自分の力を発揮して学習や活動に参加している。〔特別支援教育とは、教育上特別の支援を必要とする児童に対し、学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るために必要な教育を行うことです。〕	3.1
エ	学校は、基礎基本(読む力・書く力・聞く力・話す力・計算する力)の定着に努めている。	3.2
オ	学校は、課題を解決する学習を工夫し、基礎基本を活用する力や考える力を育てようと努めている。	3.1
カ	学校は、家庭学習(宿題を含む)の定着・習慣化を図れるように(保護者と連携して)取り組もうと努めている。	3.1
キ	学校は、子どもの読書活動の充実(朝の読書・読書週間・読み聞かせ・家庭読書の取り組みなど)に努めている。	3.3
ク	学校は、運動会・修学旅行・遠足・社会見学などの学校行事や人から学ぶ体験活動に子どもたちが(生き生きと)取り組めるように努めている。	3.4
ケ	学校は、基本的な生活習慣、社会生活上のルール及び道徳性を家庭とともに身につけさせるよう努めている。	3.1
コ	学校は、いじめや差別のない、人権や個性を大切に教育に努めている。	3.1
サ	学校は、健康で安全な生活が送れるための指導に努めている。	3.3
シ	学校は、児童の体力向上のために、運動に親しむ活動や体育の授業の充実(朝の読書・読書週間・読み聞かせ・家庭読書の取り組みなど)に努めている。	3.3
ス	学校は、通信や便り(学校・学年・学級)・HPなどで学校や子どもの様子を伝えることに努めている。	3.3
セ	学校は、保護者や地域の人々と一緒に子どもを育てる取り組みに努めている。	3.3



【保護者アンケートの考察及び今後の取り組み】 \* ( )内は、昨年度比

◎ 全体として

ほとんどの項目において、「十分」「ほぼ十分」の回答率が80%以上となっています。ア「全体として、学校の教育活動は満足できる。」では88%、イ「学校づくりビジョンの実現に努めている」では87%の値でした。両項目とも85%を超える高い値を示し、昨年度と比べると、アの項目では、1ポイント、イの項目では2ポイントの増加でした。しかし、一昨年度は両項目とも90%を超える値であり、この数値への回復を目指し、今後も学校づくりビジョンの実現に向けた継続的な教育活動の取り組みを進めていきます。また、各項目において、「十分」「ほぼ十分」の割合が80%に満たないものは昨年度より減少しましたが、さらなる改善に向けて、経年変化を捉えながらその原因等を考察し、取り組みたいと考えています。

エ「学校は、基礎基本(読む力・書く力・聞く力・話す力・計算する力)の定着に努めている。」

オ「学校は、課題を解決する学習を工夫し基礎基本を活用する力や考える力を育てようと努めている。」

エの項目は、「十分」「ほぼ十分」の割合が89%(+2ポイント)でした。また、オの項目も83%(+3ポイント)と学力に関する評価が上がっています。学校では、少人数学習やティームティーチングを全学年に導入し、子どもたちの強み・弱みを探り、一人一人に応じたきめ細かな対応を進めました。今後は、プリントやドリル等を活用した繰り返し学習を行い、さらなる基礎学力の定着を図ります。また授業では、課題の設定や教材資料の工夫を通して、考えたり話したりすることが楽しいと実感できるような学習を推し進めていきます。

カ「学校は、家庭学習(宿題を含む)の定着・習慣化を図れるように(保護者と連携して)取り組もうと努めている。」

キ「学校は、子どもの読書活動の充実(朝の読書・読書週間・読み聞かせ・家庭読書の取り組みなど)に努めている。」(朝の読書・読書週間・読み聞かせ・家庭読書の取り組みなど)

カの項目は「十分」「ほぼ十分」の割合が80%(−1ポイント)でした。家庭学習の充実については、宿題を中心とした復習による学力定着とともに、自主勉強を含めた学習習慣の確立を目指しています。そのためには、学習習慣(学年×10分)や読書週間(1日10分以上)の取り組みが大切になります。今後は、音読カードや家庭学習チェックカード等をより一層活用し、ご家庭との連携を深めるとともに、児童には家庭学習の意義について指導啓発を図ります。

キの項目は「十分」「ほぼ十分」の割合が92%(+1ポイント)と高い評価でした。学校における読書活動の充実については、学校図書(図書委員会や図書ボランティア等による活動)を継続して行っています。また、今後も橋北中学校区で連携した「生活習慣・読書チェックシート」「ノーテレビ・ノーゲーム・ノー携帯デー」の取り組みも継続していきます。子どもたちによりよい学習習慣や読書週間が身につくように、学校と家庭とのさらなる連携をお願いします。

ケ「学校は、基本的な生活習慣、社会生活上のルール及び道徳性を家庭とともに身につけさせるように努めている。」

コ「学校は、いじめや差別のない、人権や個性を大切にした教育に努めている。」

ケの項目は「十分」「ほぼ十分」の割合が83%（+8ポイント）、コの項目も、「十分」「ほぼ十分」の割合が81%（+6ポイント）とともに増加しました。学校全体を見ると、どの学年においても思いやりのある態度で接したり、やさしい言葉がけをしたりする子どもたちの姿はたくさん見られます。今年度も、いじめ防止の標語づくり・花いっぱい運動の取り組み・中学校と連携した人権フォーラムの実施や各クラスにおける仲間づくりの取り組みを進めてきました。今後も、更なる規範意識や人権尊重の意識を育む取り組みに力を入れていきます。また、来年度は、日々の仲間づくりの様子を発信したり、道徳の授業を公開する機会を設けたりして、子どもたちの様子を知っていただき、豊かな心づくりができる環境づくりにも努めていきます。

さらに、子どもたちの自尊感情を育むために、今年度は制限されていた地域の方々とのふれあいや体験活動・様々な学校行事などを通して、達成感や充実感・自己有用感を感じさせ、子どもたちが自信を持ち、自分自身や相手のことを大切に思えるような取り組みを予定していきます。

サ「学校は、健康で安全な生活が送れるための指導に努めている。」

シ「学校は、児童の体力向上のために、運動に親しむ活動や体育の授業の充実に努めている。」

サの項目は昨年度に比べ、「十分」「ほぼ十分」の割合が94%（+5ポイント）、シの項目は90%（昨年度と同じ）でした。健康面では、コロナ対応を中心とした「手洗い・うがい・マスク着用」等の指導を徹底するため、学校と家庭が連携して取り組むことができました。今後も、安心・安全な学校となるように取り組んでいきます。運動面では、体育の授業開始の5分間運動や、全校かけ足、休み時間における外遊びの設定等、子どもたちの体力の向上に向けた活動を引き続き行っています。新体力テストや持久走記録会では、これまでの記録を残しておくことで、各自が運動に取り組む目標を持ち、子どもたちの意欲向上につながりました。

ス「学校は、通信や便り（学校・学年・学級）・HPなどで学校や子どもの様子を伝えることに努めている。」

セ「学校は、保護者や地域の人々と一緒に子どもを育てる取り組みに努めている。」

スの項目は、「十分」「ほぼ十分」の割合が89%（+1ポイント）でした。通信やホームページ等の学校からの情報発信は、学校の現状や教育内容を知っていただくだけでなく、家庭・地域・学校が協力・協働して子育てを行っていくために必要で大切な活動と考えています。今後も、子どもたちの様子や活動内容を積極的に情報提供していきたいと考えています。

セの項目は、「十分」「ほぼ十分」の割合が88%（昨年度と同じ）でした。各学年における地域学習や地域との合同防災学習、地域の方々から学ぶ体験活動等、本年度は限られた中での実施となりましたが、今後も保護者や地域の方々との連携を深めながら、児童の貴重な体験となる取り組みを進めていきたいと思えます。

#### 【個人的にお寄せいただいたご意見】（抜粋）

- 今年先生とのコミュニケーションがあまりなく、学校の様子等が分かりにくかったです。コロナのため、休校や学校教育活動の制限があり、評価に困る項目がいくつかあった。
- 本年度よりホームページの活用が活発になり、学校での様子などが今まで以上に分かりとても良い。今後、さらなる積極的な情報発信をお願いします。  
⇒本年度は、コロナ感染症拡大予防のため、学校における様々な教育活動が自粛・制限されることとなりました。児童の様子をお知らせする機会や手段が減り、よりよい方法を模索する一年となってしまいました。このような状況下で、通信やホームページを活用しての情報発信に力を入れるとともに、2学期以降は、保護者の皆様のご協力を得ながら、授業参観と学校公開を実施することができました。今後は、今年度の実践を踏まえながら、ご意見にもありましたように、情報発信の方法や回数等のさらなる改善に向けて、取り組みを進めていきたいと考えております。

コミュニティスクール運営協議会からの意見

- 「あまり思わない」「そう思わない」と答えた児童への対応を考える必要がある。記述欄を設けるのも一つの方法である。
- 自分のことを肯定できない児童の比率が高いことが気になる。低評となった原因は何か考える必要がある。ただ、小学生にとって自分自身のことを見つめ直すのは、難しい面もあるのではないだろうか。今後は、学校だけでなく家庭や地域でも自尊感情を高める関わり方も大切である。
- 橋北小学校ならではの良さ（防災教育を通しての地域との連携や少人数授業の継続等）を今後も継続し、発信していくと良い。